

RESAS基礎・テーマ別セミナー

午後の部 セミナーテーマ／商業

東北経済産業局
企画調査課

演習の流れ

本日のテーマ：商業者の仮想事例からRESAS活用方法を探ってみよう！！

★ 進め方★

説明

事前説明 15分

- 仮想店舗の事例に基づいて進めます
- アイデア導出のために、どのようなデータの活用が考えられるかいくつか事例を出します

説明 10分

個人ワーク

- 実際にデータ収集をしてみます

個人ワーク 40分

グループワーク

- 収集したデータを基にアイデア導出します

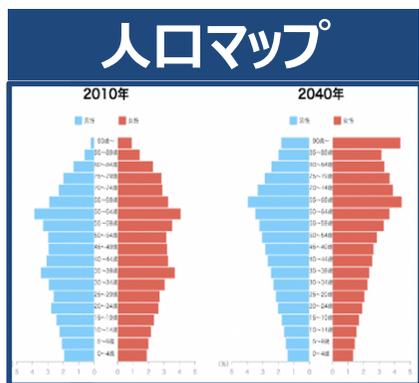
グループワーク 40分

分析結果発表

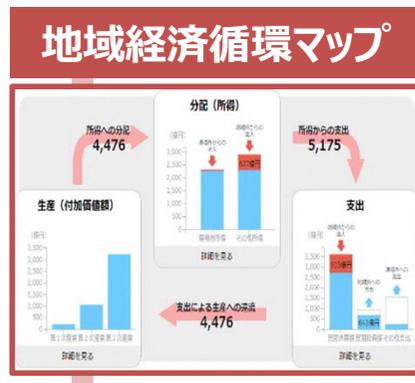
- 発表をお願いします ※時間次第

発表 15分

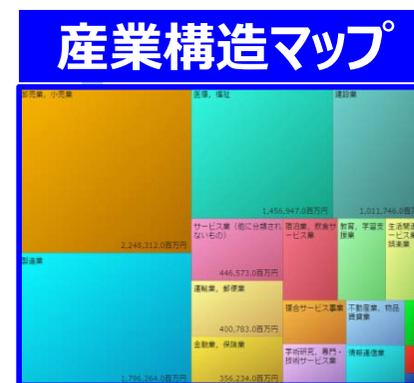
8マップ・81メニューを搭載



[人口構成]



[地域経済循環図]



[全産業の構造]



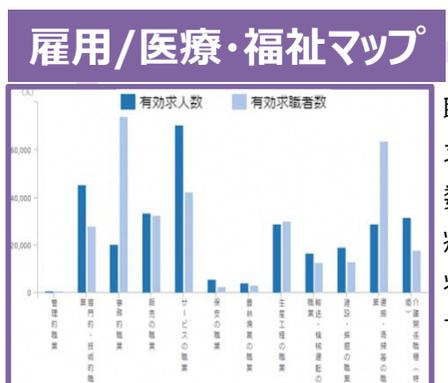
[研究開発-特許分布図]



[外国人移動相関分析]



[流動人口メッシュ]



[求人・求職者]



[自治体財政状況の比較]

全81メニュー一覽

1. 人口マップ

- 1-1. 人口構成
- 1-2. 人口増減
- 1-3. 人口の自然増減
- 1-4. 人口の社会増減
- 1-5. 新卒者就職・進学
- 1-6. 将来人口推計
- 1-7. 人口メッシュ
- 1-8. 将来人口メッシュ

2. 地域経済循環マップ

- 2-1. 地域経済循環図
- 2-2. 生産分析
- 2-3. 分配分析
- 2-4. 支出分析
- 2-5. 労働生産性等の動向分析

3. 産業構造マップ

<全産業>

- 3-1-1. 全産業の構造 (一部※)
- 3-1-2. 稼働力分析
- 3-1-3. 企業数
- 3-1-4. 事業所数
- 3-1-5. 従業者数 (事業所単位)
- 3-1-6. 付加価値額 (企業単位)
- 3-1-7. 労働生産性 (企業単位)

<製造業>

- 3-2-1. 製造業の構造
- 3-2-2. 製造業の比較
- 3-2-3. 製造品出荷額等

<小売・卸売業 (消費)>

- 3-3-1. 商業の構造
- 3-3-2. 商業の比較
- 3-3-3. 年間商品販売額
- 3-3-4. 消費の傾向 (POSデータ)
- 3-3-5. From-to分析 (POSデータ)

<農業>

- 3-4-1. 農業の構造
- 3-4-2. 農業産出額
- 3-4-3. 農地分析
- 3-4-4. 農業者分析

<林業>

- 3-5-1. 林業総収入
- 3-5-2. 山林分析
- 3-5-3. 林業者分析

<水産業>

- 3-6-1. 海面漁獲物等販売金額
- 3-6-2. 海面漁船・養殖面積等分析
- 3-6-3. 海面漁業者分析
- 3-6-4. 内水面漁獲物等販売金額
- 3-6-5. 内水面漁船・養殖面積等分析
- 3-6-6. 内水面漁業者分析

4. 企業活動マップ

<企業情報>

- 4-1-1. 産業間取引 (※)
- 4-1-2. 企業間取引 (※)
- 4-1-3. 表彰・補助金採択
- 4-1-4. 創業比率
- 4-1-5. 経営者平均年齢 (※)
- 4-1-6. 黒字赤字企業比率
- 4-1-7. 中小・小規模企業財務比較

<海外取引>

- 4-2-1. 海外への企業進出動向
- 4-2-2. 輸出入取引
- 4-2-3. 企業の海外取引額分析

<研究開発>

- 4-3-1. 研究開発費の比較
- 4-3-2. 特許分布図

凡例

赤字 : 2020年8月27日データ更新メニュー
(※) : 限定メニュー

5. 観光マップ

<国内>

- 5-1-1. 目的地分析
- 5-1-2. From-to分析 (宿泊者)
- 5-1-3. 宿泊施設

<外国人>

- 5-2-1. 外国人訪問分析
- 5-2-2. 外国人滞在分析
- 5-2-3. 外国人メッシュ
- 5-2-4. 外国人入出国空港分析
- 5-2-5. 外国人移動相関分析
- 5-2-6. 外国人消費の比較 (クレジットカード)
- 5-2-7. 外国人消費の構造 (クレジットカード)
- 5-2-8. 外国人消費の比較 (免税取引)
- 5-2-9. 外国人消費の構造 (免税取引)

6. まちづくりマップ

- 6-1. From-to分析 (滞在人口)
- 6-2. 滞在人口率
- 6-3. 通勤通学人口
- 6-4. 流動人口メッシュ
- 6-5. 建物利用状況
事業所立地動向
- 6-6. 施設周辺人口
- 6-7. 不動産取引

7. 雇用/医療・福祉マップ

- 7-1. 一人当たり賃金
- 7-2. 有効求人倍率
- 7-3. 求人・求職者
- 7-4. 医療需給
- 7-5. 介護需給

8. 地方財政マップ

- 8-1. 自治体財政状況の比較
- 8-2. 一人当たり地方税
- 8-3. 一人当たり市町村民税法人分
- 8-4. 一人当たり固定資産税

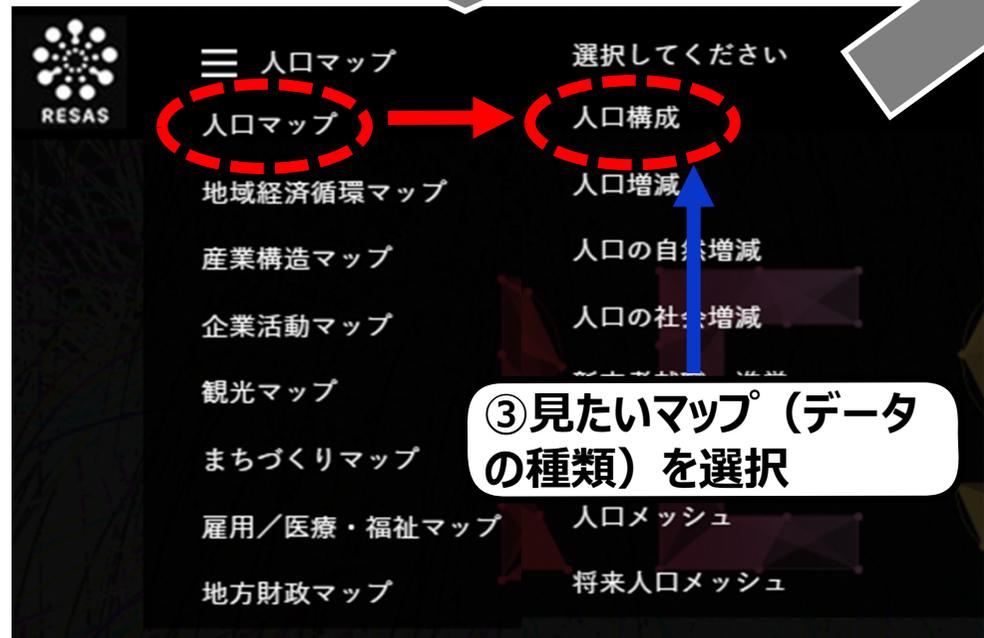
RESASの基本操作

検索サイトで“RESAS”または“地域経済分析システム”と検索してください (URL: <https://resas.go.jp>)

①アドレスは「resas.go.jp」



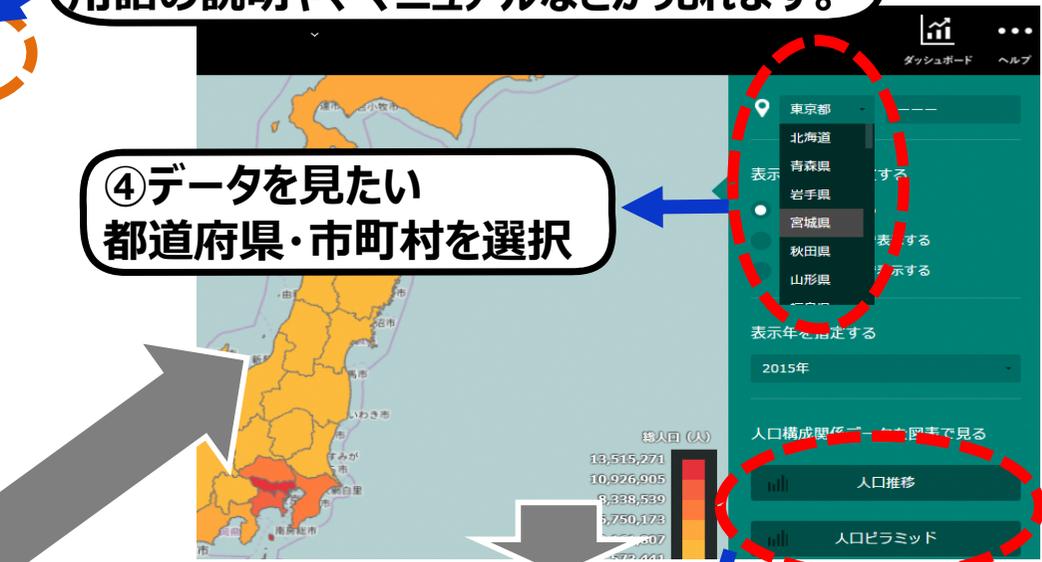
②トップ画面で左上のメインメニューボタンをクリック



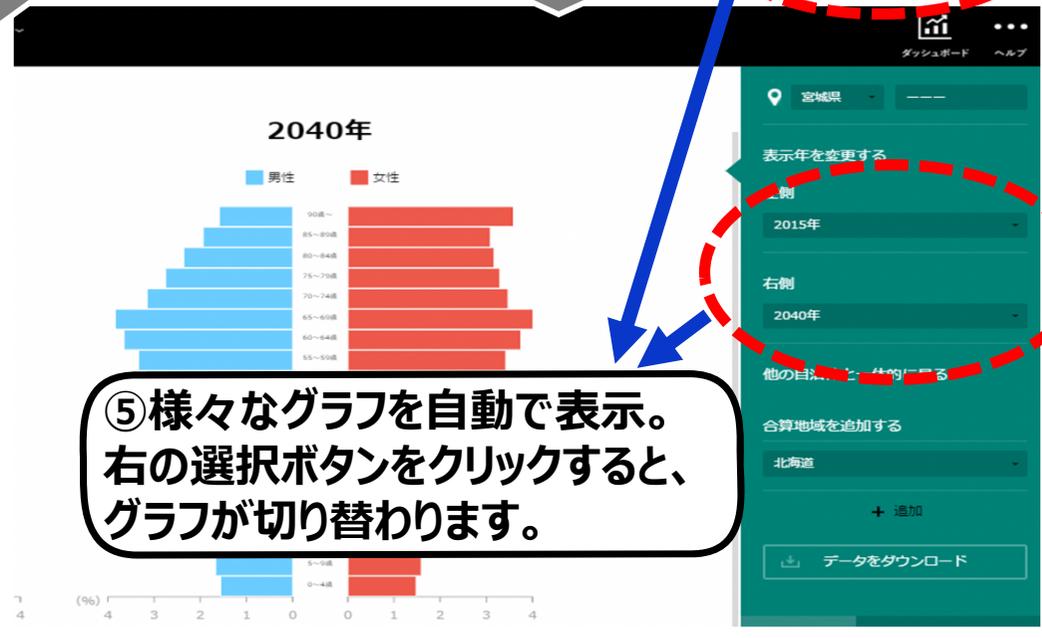
③見たいマップ（データの種類）を選択

困ったらココ（ヘルプボタン）をクリック！用語の説明や、マニュアルなどが見れます。

④データを見たい都道府県・市町村を選択



⑤様々なグラフを自動で表示。右の選択ボタンをクリックすると、グラフが切り替わります。



性別	50歳～	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳～
男性	1.8	2.2	2.5	2.8	3.0	3.2	3.4	3.6	3.8
女性	1.8	2.2	2.5	2.8	3.0	3.2	3.4	3.6	3.8

【参考①】各種メッシュの操作方法

メッシュの操作方法は「人口マップー人口メッシュ・将来人口メッシュ」「観光マップー外国人ー外国人メッシュ」「まちづくりマップー流動人口メッシュ」でも同様の操作になります。本頁は例として「まちづくりマップー流動人口メッシュ」の操作方法を掲載します。

手順①



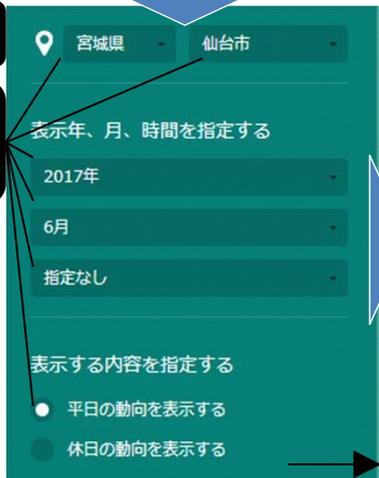
手順④



「任意の地域を選択する」を選択

手順②

各条件を選択



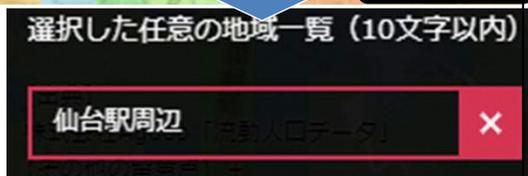
手順③



メッシュの濃さを指定して、メッシュを読み込みます

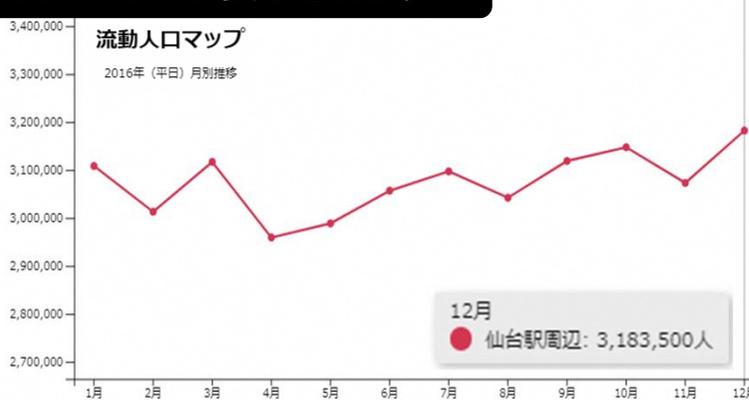
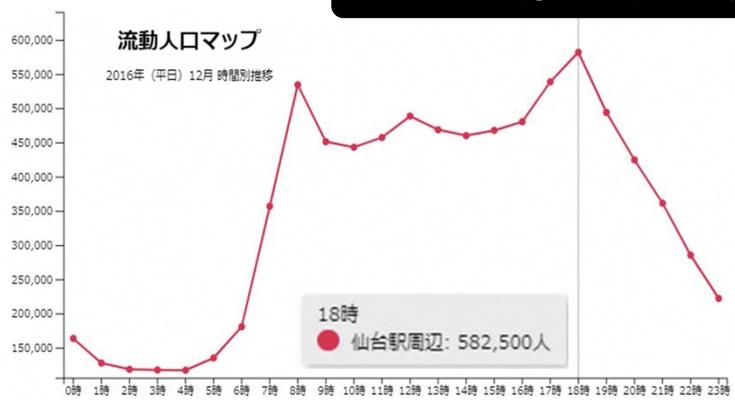


手順⑤



任意の地域の名称を入力し、Enterキーを2回押す(重要)

月別・時間別で流動人口のグラフが表示されます



手順⑥

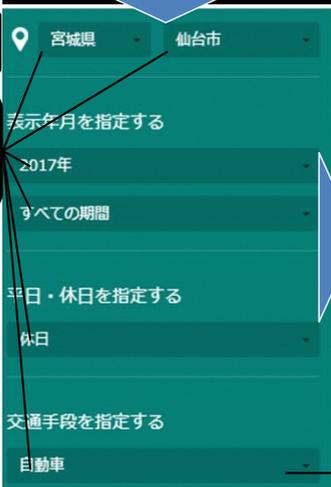
【参考②】観光目的地への出発地・月別表示回数表示の操作方法

手順①



手順②

各条件を選択



手順③



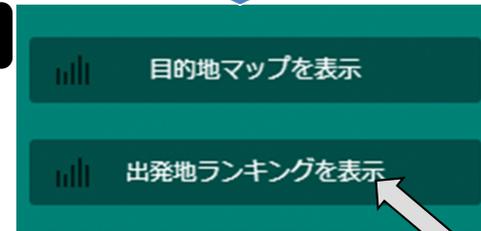
目的地への出発地一覧がランキングで表示されます



手順④



手順⑤



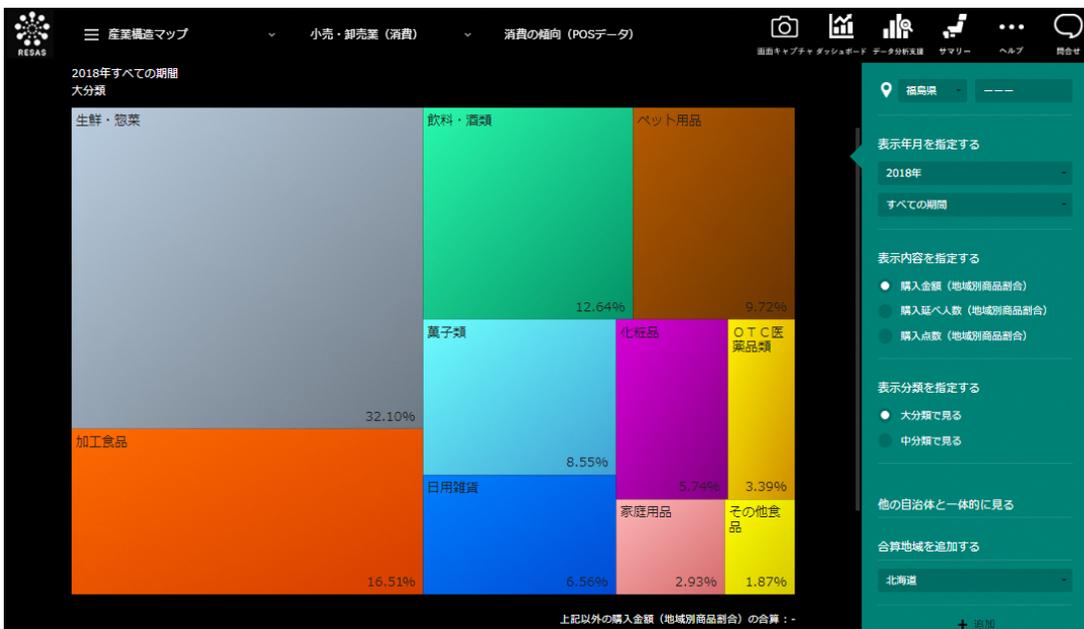
「出発地ランキングを表示」を選択

演習で想定されるデータのご紹介

産業構造マップ[®]（消費の動向(POSデータ)）

産業構造マップ[®] → 小売・卸売業(消費) → 消費の傾向(POSデータ)

➤ 福島県における商品の購入金額・購入延べ人数・購入点数の商品分類ごとの割合を表示



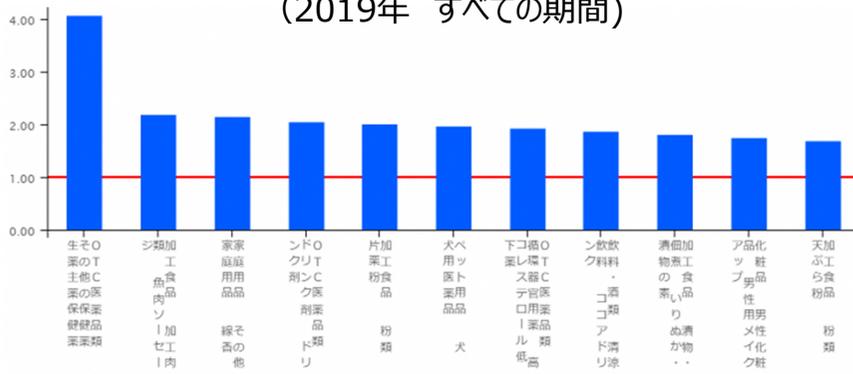
● 都道府県を指定

● 表示年月を指定
(2018年以前はすべての期間選択可能)



● 特化係数で見る

特化係数（購入金額） - 商品分類別
(2019年 すべての期間)



● 表示範囲の変更



● 特化係数（購入金額）で見る

● 特化係数（購入単価）で見る
● 特化係数（PI値(1,000人あたり購入金額)）で見る

● 表示方法を指定
(商品分類で見る)

● 表示する分類単位を指定
(小分類で見る)

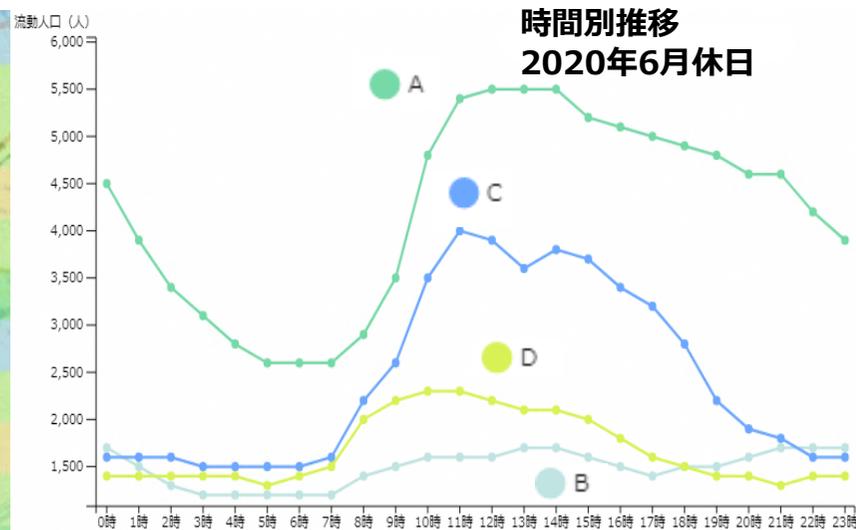
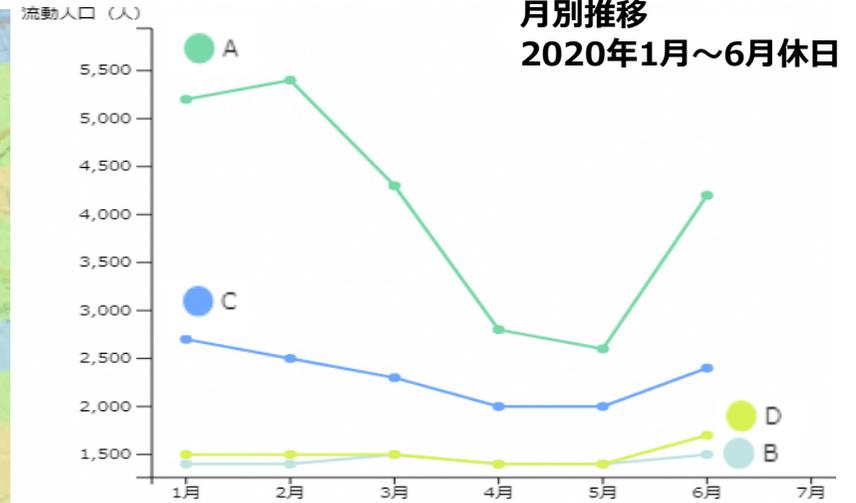
まちづくりマップ° (流動人口メッシュ)

まちづくりマップ° → 流動人口メッシュ

➤ 1スマートフォンアプリの位置情報をもとに、500mメッシュにおける流動人口を月別・時間帯別で表示

500mメッシュで流動人口を表示 (郡山駅周辺)

流動人口推移

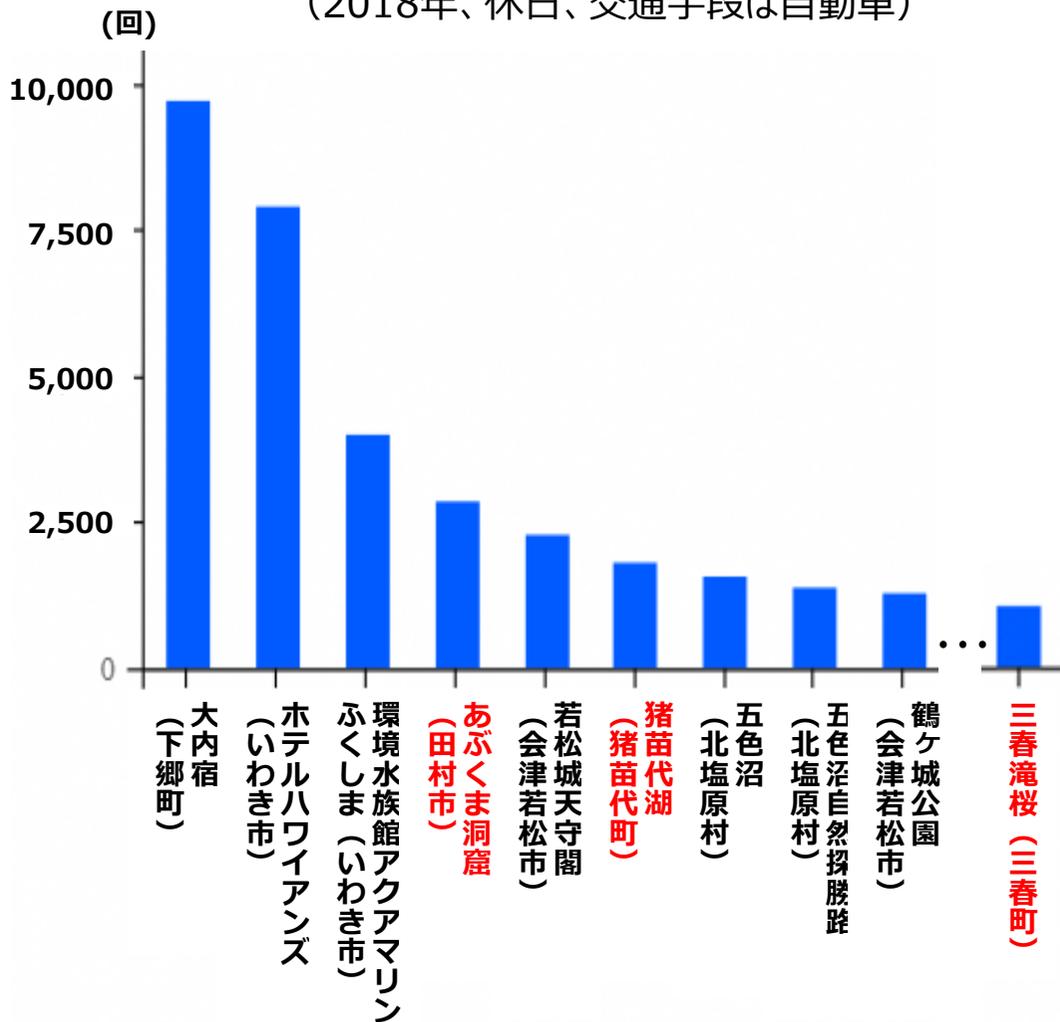


観光マップ° (目的地分析)

観光マップ° → 国内 → 目的地分析

➤ ナビアプリの情報をもとに、観光施設の検索回数や検索時期、出発地を表示

福島県 目的地検索ランキング
(2018年、休日、交通手段は自動車)



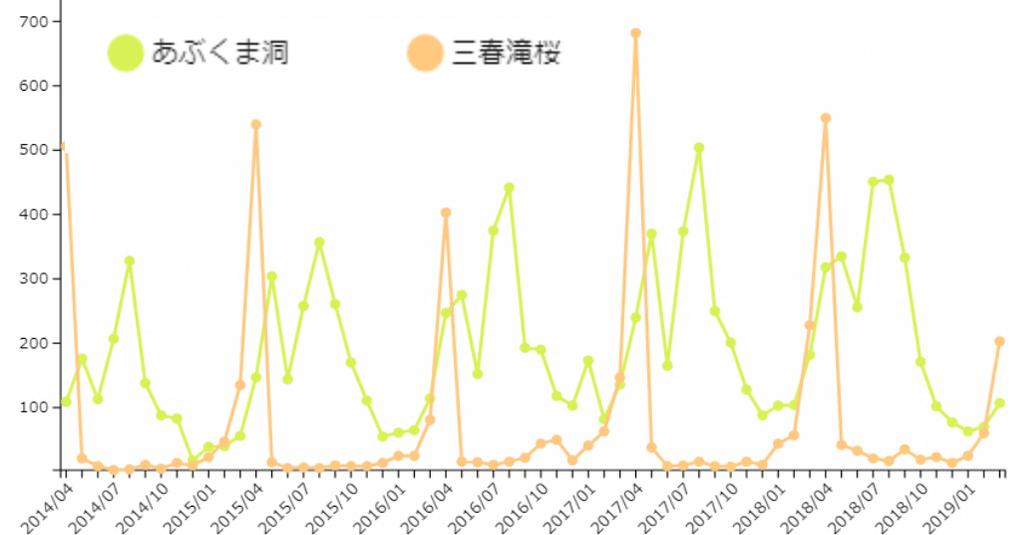
RESAS_(株)ナビタイムジャパン「経路検索条件データ」

マップ上から観光目的地を選択→「月別検索回数を表示」



月別検索回数の推移

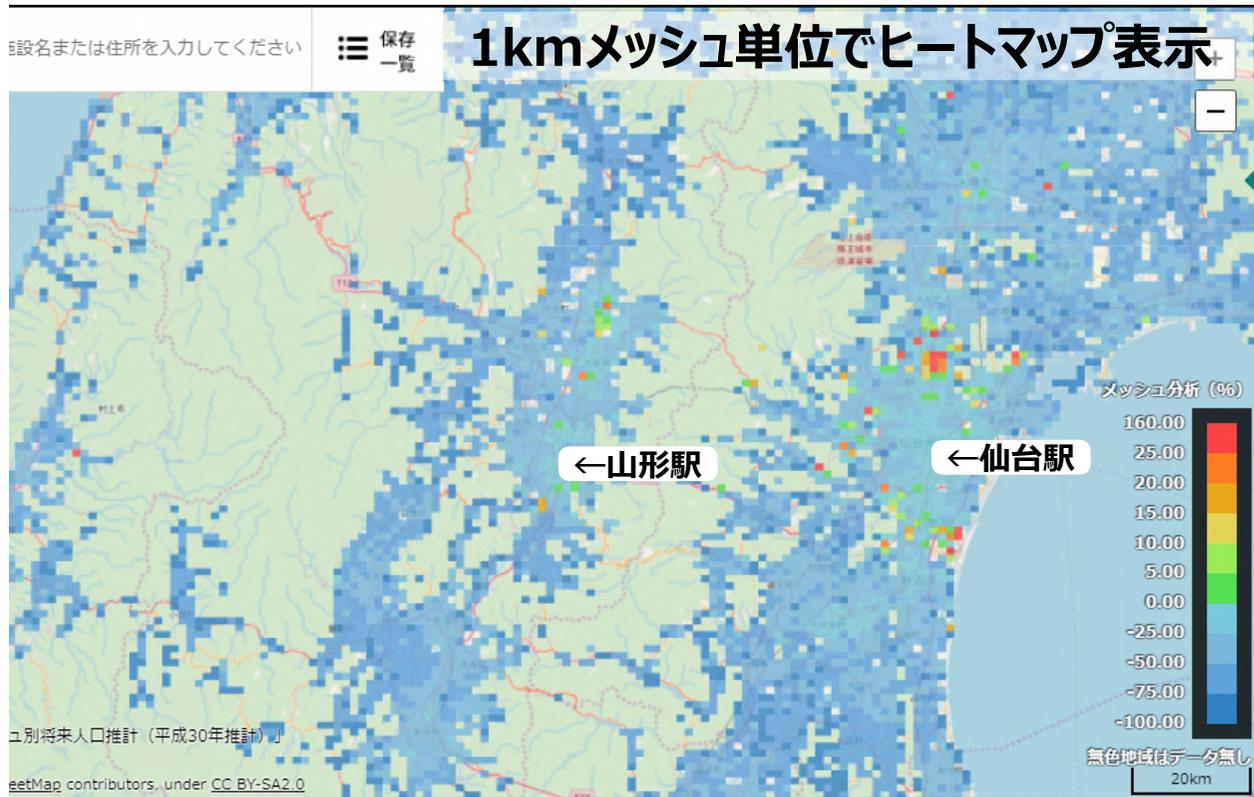
(2014年4月～2019年3月、休日、交通手段は自動車)



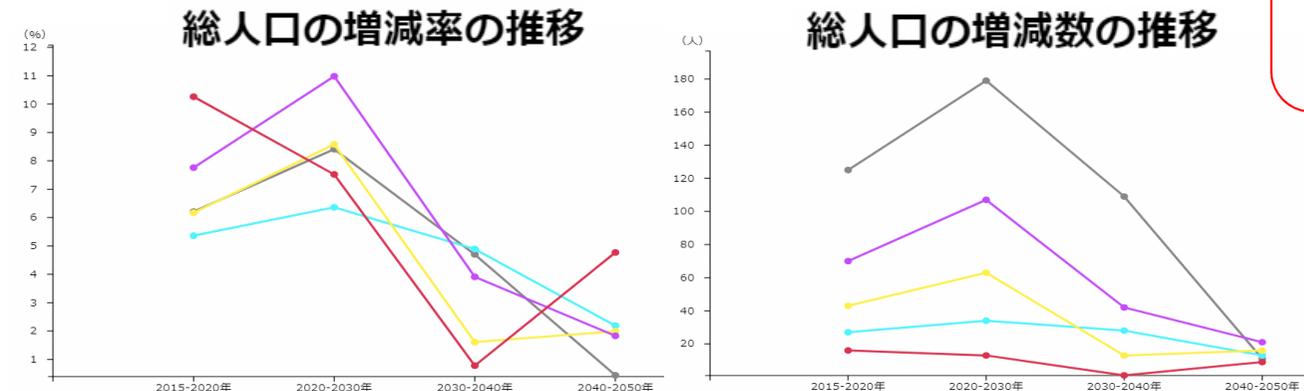
人口マップ° (将来人口メッシュ)

人口マップ° → 将来人口メッシュ

➤ 2010年人口および将来人口(2050年)について、総数、増減数、増減率を1kmメッシュ単位で表示



●任意の地域を選択することで、選択地域のグラフ表示が可能



福島県 郡山市

表示年を指定する
2050年

表示方法を指定する
● 総数
● 増減数
● 増減率

地域選択モード
任意の地域を選択する

メッシュ読み込み
透過率80% (濃いメッシュ)
メッシュを読み込む

区分メッシュ度数グラフを表示

選択地域のグラフを表示

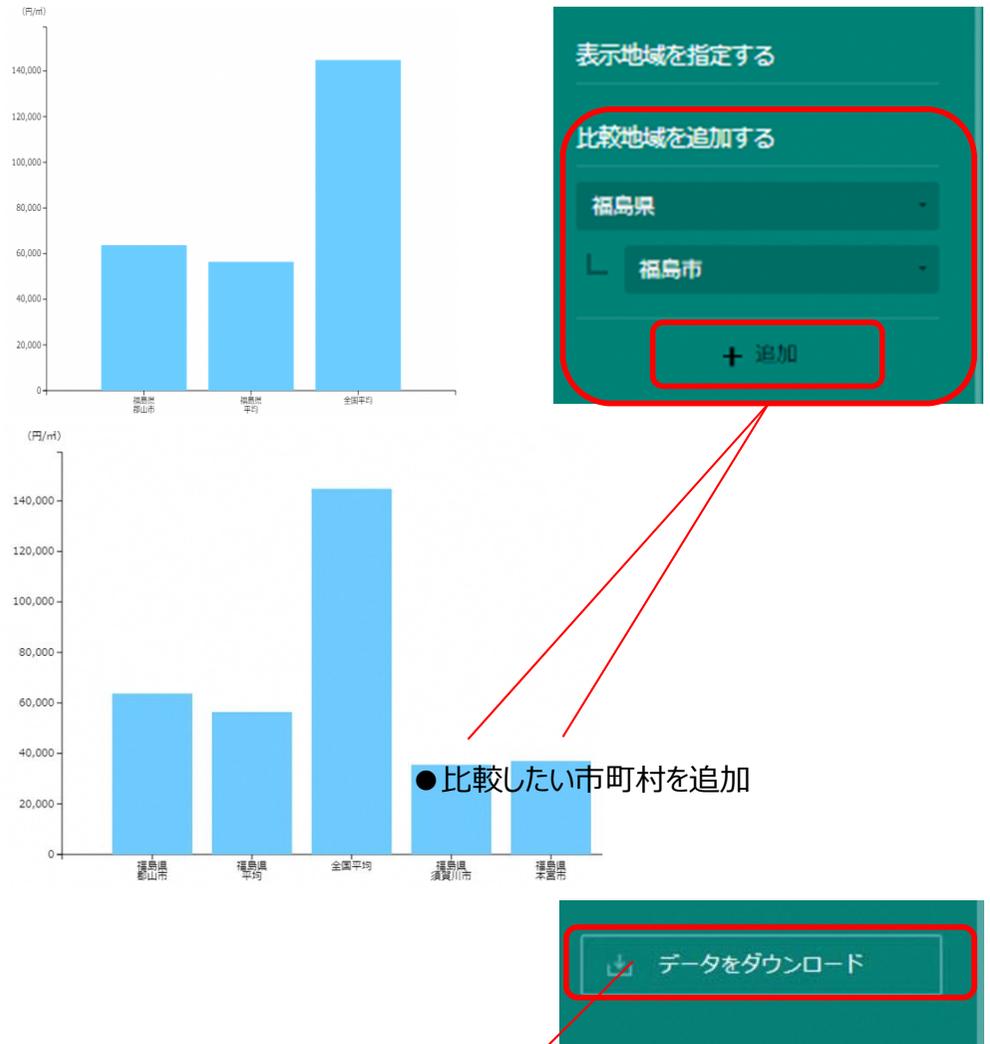
- 都道府県・市町村を指定
- 表示年を指定 (2010年と2050年の比較が可)
- 表示方法を指定 (増減数、増減率が暖色で表示されている地域を確認)
- メッシュ濃度を選択し、読み込む

RESAS_国土交通省「メッシュ別将来人口推計 (平成30年推計)」

まちづくりマップ°（不動産取引）

まちづくりマップ° → 不動産取引

➤ 不動産の種類別の取引面積 1 平方メートル当たりの平均取引価格を地域（都道府県・市区町村）で表示



ダウンロードデータより推移など追加で分析

RESASの利用推奨環境・活用サポート

● 利用推奨環境

CPU : Intel core 2 Duo CPU E7500 以上

OS : Windows 7 (64bit) 以降

ソフトウェア (ブラウザ) : Google Chrome 41.0 以降
Internet Explorer11

● 活用サポート

- 東北経済産業局では、RESASの利活用促進に向け、「地域経済分析システム普及活用支援調査員」を配置し、地方自治体や、金融機関、教育機関、企業等における利活用をサポートしています。
- RESASでご不明な点がありましたら、お気軽に下記ご連絡先までご相談ください。

東北経済産業局 総務企画部 企画調査課

担当：佐藤、菅原、金野、植木

(電話) 022-221-4861

(メール) thk-kikaku@meti.go.jp



経済産業省
東北経済産業局